

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた
1	23	<p>認知症症状の進行、身体的機能の低下、一人ひとりの有する力などの低下等に伴い、一人ひとりの思いや、その人らしい暮らしを続けて頂けるように支援していくために見極め、工夫等、ADLに対する関わり、健康面、認知症に対する関わり方法、手段、援助内容、勉強会など。</p> <p>重度化や終末期に向けた方針に際しての連携医療機関、関係者各位との連携調整、ご家族との関係。</p>	<p>定期的な診療うを受ける。確実に服薬が出来る。毎日の健康状態の把握が出来る。体力向上に努める。便秘を解消する。一人ひとりの思いを引き出す。スタッフとのコミュニケーションを取る時間を多く持つ。個別レクリエーション等、生活リハビリテーションに参加できる。</p> <p>安心して何気なく普通に過ごせる毎日を共に過ごす。</p>	<p>主治医による月1回、薬剤師によるお薬の管理チェックを行う。訪問看護を密にする。主治医へい、理解を得るために業務内容を見直す、に話し合える機会を多重度化、終末期といく、その人の生き方、ノ考え方で支援を行って</p>
2	25			
3	33			
4				
5				

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。